

GIFT～全縁な君～～ 2024年度事業報告

NPO 法人クローバーズ・ネット

1. 実績報告

1. 収支報告

【収入の部】

2023 年度繰越残金	125,620 円
会費 個人会員(43 口)	131,000 円
法人会員(0 口)	0 円
収入合計	256,620 円

令和 7 年 3 月 31 日現在

(1) 会費収入

- 個人会員 18 名、43 口(1 口 3,000 円)、法人会員 0 社 0 口(1 口 10,000 円最低 3 口より)の入会をいただき、131,000 円の会費収入がございました。
(※5 千円での入金が 1 口)

【支出の部】

U-18 関東遠征 遠征補助	20,000 円
U-18 新潟遠征 遠征補助	15,000 円
U-18 プリンスリーグ東北プレーオフ遠征補助	50,000 円
U-8 第 4 回 GIFT CUP 大会開催費	10,390 円
U-12 福島遠征 遠征補助	10,000 円
諸経費(返礼品・パンフレット・送料)	19,820 円
支出合計	125,210 円

【2025 年度への繰越金】

繰越金	131,410 円
-----	-----------

残金は次年度に繰越し、使用させていただきます。

2. 各実施事業

(1) U-18 関東遠征 遠征補助



U-18 は「個人の能力を高める」ことを目的として、8月1日～4日まで3泊4日で関東遠征を行いました。

試合は3試合行い、とてもいい経験になる試合ばかりでした。

対戦チーム：亜細亜大学、拓殖大学、ジェフユナイテッド市原・千葉 U-18

個人の良いところや、足りないところを見直すことで、より選手として成長するとともに、チームの為になるように取り組むことが出来たと思います。

また、ヨガのレッスンなど取り入れたり、J2リーグを観戦したりし、様々な刺激を得ることが出来ました。この遠征で感じたものを、残りのシーズンに活かすことと、それぞれの財産として残ればと思います。

ご支援ありがとうございました！！



(2) U-18 新潟遠征 補助

今シーズンの県リーグも無事に終わり、第3位の成績となりました。
それに伴い東北プリンスリーグ参入戦への出場権を獲得することができました。
今回は、12月の参入戦に向けて新潟まで強化遠征に行ってきました。
約7時間半の移動ののち、初日はアルビレックス新潟 U-18、2日目は JAPAN サッカーカレッジと TRM を行いました。

vs アルビレックス新潟 U-18 2-2△

vs JAPAN サッカーカレッジ 2-5×

非常にレベルの高いゲームを行うことができました。各個人とチームの課題を確認し、またここまで成長を観ることが出来たので、この経験を活かして、参入戦に弾みをつけたいと思います。

ご支援頂きありがとうございました！！



(3) U-18 プリンスリーグ東北プレーオフ 宮城遠征 補助



1回戦 vs 米沢中央

1-1○(PK5-4)

2回戦 vs 東北学院

2-2○(PK3-1)

昇格決定戦 vs 学法石川

0-2×

第19回高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2024青森1部で3位となり、プリンスリーグ2024東北プレーオフの出場権をクラブ史上初めて獲得致しました。

大会会場は宮城県仙台市。前日から宿泊し、試合に臨むためのコンディションを整えました。

初戦は山形代表の米沢中央。どちらに転ぶかわからない展開が続きましたが、先制し優位に進めます。しかし試合終盤に失点し、PK戦での決着。からくも勝利し2回戦へと進出しました。

2回戦は宮城県代表の強豪、東北学院。粘り強くゲームを運び得点も奪えました。が、終盤にまたしても連続失点し、PK戦へともつれ込みました。ここでも冷静に決め初出場で昇格決定戦へと駒を進めました。

そして迎えた決定戦。相手は福島県代表の学法石川。勢いを持って挑みましたが、守勢に回る苦しい展開。前半に先制点を奪われますが、セットプレーから好機を見出そうと試みます。しかし相手の強固な守備に得点を奪えず、後半にも失点してしまい、初めての昇格決定戦はあと一歩のところで敗退となりました。

ここまでチームとしてこれたことは、選手たちの努力の成果と、支えてくれた皆様のおかげです。

新たな歴史がクラブに刻まれたことを誇りに思います。

本当に沢山のご支援、ありがとうございました！！

(4) 第4回 GIFTカップ 開催

今年で GIFT カップも 4 回目を迎えることが出来ました。皆様の支援をもとに、ここまで続けられてることに感謝致します。

最初に参加した選手は今年 6 年生になります。この大会から多くのサッカー選手、地域を代表する人間を輩出
していければと思います。

参加チーム：ヴァンラーレ、ヴィトリア南部、ACZ、ハチノヘクラブ、ジンガエントラーダ、

八戸レンマ FC、FC 青森福田、KAMINAGA FC、FC ALEGRIA

今回は毎年参加してくれている、森ごち様と、新たに湖白屋様のケバブが登場！大盛況でした！！

今年も参加してくれた皆様、支援して頂いた皆様には感謝致します。
ありがとうございました！



今年も大人気のキッチンカー 登場！大会を盛り上げてくれました。



初の出店の湖白屋

(5) 第5回東日本大震災メモリアルカップ 福島遠征 補助



『東日本大震災による原発事故からのさらなる復興とともに、未来を担う子どもたちがサッカーを通じて心身を鍛え、フェアプレーを学ぶ機会を提供する』ことを大会の趣旨として5回目の開催となりました。

県内外強豪チームとの試合を通して、個人の成長と共にチームとしてピッチ内外での基準向上に繋がりました。

今回参加した選手は震災時にはまだ生まれていませんでしたが、このような機会に震災のことなど学ぶことができました。

皆様の支援のお陰で選手の成長に繋がる貴重な時間となり、とても良い経験になりました。

ありがとうございました！

対戦チーム：バンディッツいわきジュニア（福島県）／アステルFC（福島県）／会津サントスFC ジュニア（福島県）／JヴィレッジSC（福島県）／天童中部SSS（山形県）／館腰SSS（宮城県）



3, 2025 年度の利用計画について

2025 年も様々な形で利用を検討させて頂きます。

今後も皆様に情報発信をし、継続的な支援基金となるべく活動をして行きたい
と思います。

1, 遠征支援

- ・ バス購入費 : 利便性、安全性の向上
- ・ 宿泊費、交通費の補助
- ・ 海外遠征補助 (2023 年に U-15 が初めてベトナム遠征を行いました。)
- ・ 各種大会補助 (2024 年に U-18 が昇格プレーオフに参戦)

2, 環境支援(ソフト面)

- ・ GIFT カップの開催 地域の競技力向上、地域交流
(第 4 回大会まで行っております。継続して大会を開催していきます。)

3, 環境支援(ハード面)

- ・ 練習用具の購入 : 競技力の向上

4, 長期検討事項

- ・ 育成専用グラウンド建設 : サッカー環境の整備
- ・ 使用施設の環境整備
LUKCY フィールド、フットサルアリーナ八戸などの環境整備

以上

